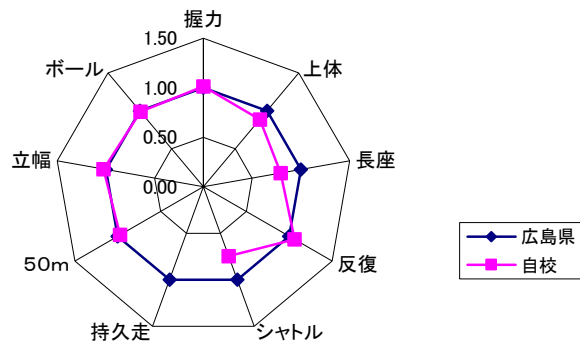


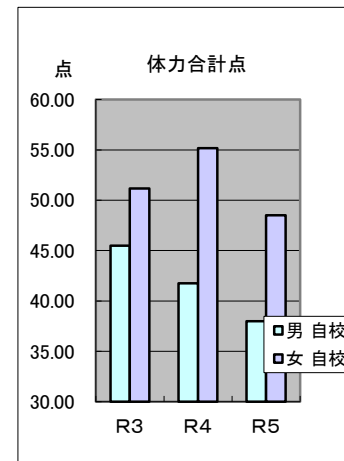
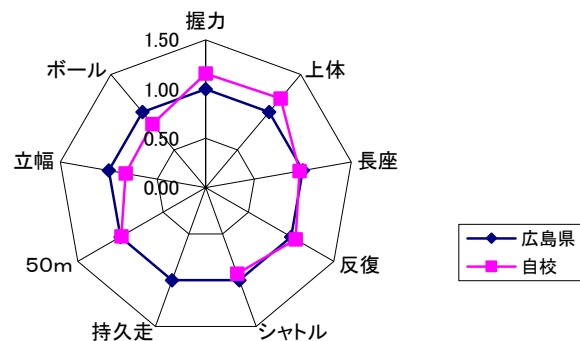
男子の体力合計点 学校 38.00点 県平均 42.28点

体力・運動能力調査比較(中2男子)



女子の体力合計点 学校 48.50点 県平均 48.60点

体力・運動能力調査比較(中2女子)



R5体力・運動能力調査の結果と分析

結果と分析 (全学年の状況も踏まえて記入すること)

- ① 50m走(呉市の課題種目)
  - ・1学年の女子以外が全国平均を下回っている。
  - ・上半身と下半身がスムーズに運動できていない。
  - ・腕の振りが数名、横振りになっている。
- ②長座体前屈(中学校区の課題種目)
  - ・全国平均と比較すると全学年男子と、2年生女子が記録値を下回っている。1、3年生女子は全国平均を越えている。
  - ・体を動かす機会が少なく、ストレッチが行えていない。
- ③上体起こし(自校の課題種目)
  - ・全国平均と比較すると1、2年生の女子以外が記録値を下回っている。
  - ・登下校のバス通学者の割合が多いことや体育以外の運動時間の減少が要因と考えられる。

課題解決のための今後の取組及び数値目標

①呉市の課題種目 (50m走)	具体的な取組内容 ・保健体育科の授業で、準備運動や補強運動の中に瞬発的な筋力を高める運動や上半身と下半身を使う全身運動を必ず取り入れる。
具体的な数値目標 (男子0.3秒, 女子0.3秒)	
②中学校区の課題種目 (長座体前屈)	具体的な取組内容(中学校区で1つ以上共通の取組を設定) ・授業の導入で種目に応じた準備体操や体づくり運動を行い、主運動につながる動きの中で、柔軟性を高めていく。 ・股関節、背骨、肩関節を大きく動かすような運動を通して筋肉の柔軟性を高めていく。 ・長期休みにも、ストレッチを取り入れるよう促す。
具体的な数値目標 (男子5cm, 女子3cm)	
③自校の課題種目 (上体起こし)	具体的な取組内容 ・準備体操の際に、補強運動を取り入れる。 ・長期休みにも、課題として取り組ませる。
具体的な数値目標 (男子5回, 女子4回)	

※ 具体的な数値目標(記録の伸びを数値化)